

穂高PTAだより

発行日 令和元年9月27日

穂別高校 PTA 研修委員会



穂高祭を終えて

PTA 研修副委員長 西村 真由美

第六十六回穂高祭が、七月二十・二十一日に行われました。一日目は、愛誠園でのパフォーマンス。二日目は、穂別の夏のお祭り、「流送まつり」でのパフォーマンス披露となりました。

お天気にも恵まれ、大勢の地域の皆さんの前で堂々としたパフォーマンスを見せてくれました。Tama Heroのテーマの通り、一人ひとりが堂々と胸を張り踊っている姿を見て、子ども達の成長を強く感じました。本番当日まで、学年ごとに練習を重ねてきた成果が、しっかりとパフォーマンスや子ども達の笑顔に表れていました。丸太切りなどにも参加して、お祭りを盛り上げていました。流送競技では、保護者や地域の方々の声援を受けながら、最後まで諦めずゴールした後の子ども達の笑顔が、また一つ成長を感じるものとなりました。

三年生は最後の学校祭となり、力を出し切ったと思います。一・二年生は、今年よりもパワアップした来年のパフォーマンスを楽しみにしたいと思います。

最後になりますが、保護者の皆様、教職員の皆様のご協力により、穂高祭を無事に終えることができました。感謝申し上げます。これからも、子ども達の成長を見守りながら、PTA活動にご協力をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

・穂高祭を終えて	PTA 研修副委員長 西村 真由美	表紙
・北海道胆振東部地震から1年を迎えて	PTA 会長 吉田 直司	2 ページ
・PTAだより前期号によせて	校長 松本 文治	2 ページ
・平成31年(令和元年)度 PTA事業		2 ページ
・平成31年(令和元年)度 PTA役員		2 ページ
・学年より	各学年担任	3 ページ
・転入職員紹介		3 ページ
・活躍する穂高生	各部・局・同好会 生徒より	4 ページ
・学校祭でのご協力ありがとうございました		4 ページ
・PTA研修委員		4 ページ

北海道胆振東部地震から一年を迎えて

PTA会長 吉田 直司



任期から半年が経ち折り返しの時期となりますが、令和元年度PTA会長の吉田です。今後とも宜しくお願い致します。

令和元年九月六日で北海道胆振東部地震から一年を迎えました。あらためて犠牲になられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げるとともに、被災された皆様に対し心よりお見舞い申し上げます。

また、地震発生から今日まで、深いご理解と多大なるご支援をいただいた地域の皆様、保護者の皆様そして学校関係者の心温まる支援、励ましの言葉などのおかげで、皆様にあらためて感謝申し上げます。

被災により穂高高校付近の景色も変わり、各地の地震ニュースなどを知り、生徒の皆様が感じている不安や思いというものをしっかりと受け止め、教員の皆様方と連携を取り少しでも早く生徒の皆様が通常の学校生活に戻れるよう全力で取り組みを進めております。

七月の学校祭では、生徒の皆様が明るく笑顔でダンスやパフォーマンスをし、元気な姿を披露してくれました。これも教員の皆様方の生徒への心のケアによって無事終えることが出来ました。そして、六月の二日間で北海道PTA連合大会(胆振・日高大会)当番校として、役員全員で参加し穂高高等学校分科会として「知りたい知らせたい学校の姿」PTAのあり方と活性化」をテーマに他校から九名参加され、皆様とPTAの取り組みについて話し合える機会をいただきました。今後のPTA事業に参考にさせていただきます。今後はPTA事業に参考にさせていただきます。これも教員の皆様方そして役員の皆様方の協力により、無事に終えることが出来ました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。

最後に、PTA活動として、生徒と学校を支える生徒の皆様が成長の中で思い出の一つになれるような活動をしていきたいと思います。保護者の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

PTAだより前期号によせて

校長 松本 文治



「平成」から「令和」に改元された本年度、穂高高校では新生十一名を迎え入れ、二年生二十二名、三年生十五名を合わせ全校生徒四十八名が元気に学校生活を送っています。日ごろより、保護者・地域のみなさま方から厚いご支援とご協力をいただいていることに心から感謝申し上げます。

さて、穂高高校では今年度、学校教育目標「社会の有為な形成者としての資質を養う」ことを達成するため、育てたい生徒像を(一)自ら学び向上する人間、(二)誠実で思いやりのある人間、(三)健康で規律ある人間とし、育成を目指す資質・能力を次のとおり設定しました。

- 主体性、A探究心、B向上心、C思考力、D行動力、E継続力
- 豊かな心、F共感力、G柔軟性、H表現力、I協働力、J応用力
- 自律心、K倫理観、L公共心、M社会性、N常識

授業、行事など特別活動とすべての教育活動を通じて学校教育目標に向かって、生徒につけさせたい力を明確にし、育てたい生徒像のイメージをはっきりさせ、教職員一同日々努力し教育活動を進めてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

次に、今年度は全道の高等学校PTA活動として六月一日(土)、二日(日)に第六十九回北海道高等学校PTA連合会大会(胆振・日高大会)が苫小牧市で開催されました。本校PTAも当番地区として分科会を担当し、「知りたい知らせたい学校の姿」PTAのあり方と活性化」をテーマとして、吉田PTA会長の司会進行のもとで全道各地からの参加者と情報交換や協議を行いました。本校PTAのみなさんとは三月から準備を進めて、当日の参加運営と活動をしてきました。他校のPTAの方々と交流でたくさん参考になることも知りましたが、なんといっても参加していただいた本校のPTAのみなさんのたくましい結束が、これからの穂高高校PTA活動へつながるであろうということが一番の収穫だったと感じました。準備から当日の運営まで本当にありがとうございました。

一方、生徒たちは夏休み前に穂高祭(学校祭)を行い、二年目になる「穂別流送まつり」とのコラボレーションで、パフォーマンスのステージ披露や流送競技などへ参加し、地域の方々とつながっていることを生徒は実感したことと思います。保護者の方々には会場の巡回指導などお手伝いいただきありがとうございました。

最後になりますが、生徒の成長には、学校と保護者の連携が一番効果があると私は考えています。PTA活動は、生徒の教育活動や学校行事を側面から支えていただくものであると同時に、「学校と保護者」「保護者と保護者」のコミュニケーションの場でもあります。子どものよりよい成長のために、本校のPTA活動がみなさまのご理解とご協力により一層活性化すようお願いいたします。

平成31年(令和元年)度

PTA役員

会長 吉田 直司
副会長 中川 敏幸
土田亜由美
原口 毅
監査 高木龍一郎
遠藤 理恵

平成31年(令和元年)度 PTA事業

4月27日	PTA総会
4月27日	PTA連合会胆振支部総会(苫小牧市、本校の総会と同日開催のため欠席)
5月7日	むかわ町PTA連合会総会
5月17日	第1回PTA役員会
6月1日～2日	第69回北海道高等学校PTA連合会大会(胆振・日高)
7月21日	学校祭PTA巡回警備協力
9月20日	体育大会運営協力
9月27日	PTAだより発行

日々の成長が楽しみの毎日です

1学年 担任 武田 幸大

一年生が入学して半年が過ぎました。入学当初はとても静かな教室で心配していましたが、学校行事を通じて少しずつ明るく穏やかな教室になってきました。今年度入学生生の学級全体の特徴は、相手を思いやる力に長けた人が多いところだと思います。困っている人がいればクラスメイト同士で声をかけ合い、教室が汚れていれば言われる前にきれいにしてくれます。この思いやりを三年間大事にしていけたらと考えております。

一年生前期が終わり、個々の課題を生徒自身が把握してきた時期だと思います。人前で発表するのが苦手だった生徒は、自分と向き合って学校祭で頑張りました。中学校から苦手の教科がある生徒は今回の前期期末試験で頑張つて勉強していました。一年生後期はさらに自分の課題に向き合い、チャレンジを重ねる半年にして欲しいと願っています。今後とも、ご家庭でもご指導のほどよろしくお願い致します。

1 学年



二年後の社会的自立を目指して

2学年 担任 早瀬 憲寿

二年生では卒業後の社会的自立を目指し、卒業後に繋がる社会人基礎力(コミュニケーション能力、基礎的な知識・技能、主体性、考える力)を身につけられるように、穂別高校での生活を過ごしています。特に今年度は、「学力の活用」「生徒主体の学級づくり」「助け合い・学びあう人間関係の構築」を目標にしています。これらの目標に向かって学校生活に取り組み、身につけた力を、後期のインターンシップや見学旅行で発揮し、学校内だけでなく実社会で役に立つ力を習得することを願っています。

また、生徒会活動や部活動などにおいて、三学年の先輩から引き継ぐ時期となり、卒業生を含む先輩たちから受け継いだものを後輩に伝えられるよう、二学年全員で穂別高校を先導してくれることに期待しています。

2 学年



卒業を目前に控えて

3学年 担任 佐野 竜矢

二年生を終える段階では四月から最上学年として穂別高校の中心となり、先輩たちの指標となることができるのか不安に思うこともありましたが、しかし実際に三年生として登校してきた姿を見て、部活動や生徒会などで活躍する姿を見て、それが杞憂であると感じました。学校祭では各係において意見をまとめ中心となつて準備し、成功の大きな一助となりました。そして進路についても自身で調べ、準備しながら様々な活動を通して進路への意識を高める姿を見て、感嘆しました。

後期に入るといよいよ高校生活の総仕上げとなります。自身の進路目標に向けさらなる努力と準備をしながら自身を整え、そして高校生活を有終の美で終えられるように、日々自分自身を成長させていってほしいと思います。そして笑顔で悔いなく卒業式を全員で迎えられるよう、共に進んでいきましょう！

3 学年



転入職員紹介

教頭 長尾 勝恵
前任校 北海道 苫小牧高等学校

四月から、明るくシャイな生徒達と、前向きで懐の深い教職員、それから陰日向となり支えてくださっている保護者や地域の皆様に支えられ、あつという間に半年が過ぎようとしています。以前から興味のあった化石の本場に赴任できたのも、何かの縁。今後ますます、穂別のことを知って、貢献できたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

養護教諭 葛西 貴子
前任校 上砂川町立 上砂川中学校

穂別へ来て半年、嬉しいことがありました。①弓道部では飛騨先生が三年賭けて力を注いだ成果(生徒の成長)を二ヶ月あまりで味わえたこと。②学校祭で装飾の係りを担当し、はじめは作業時間が少なく苦戦していましたが、最後に力を合わせ完成できたこと。協力するみなさんの姿を見ることが出来て嬉しかったです。あと半年で穂別での生活も終わりますが、よろしくお願いたします。

事務長 菅原 政則
前任校 北海道 富川高等学校

令和三年三月末で定年を迎えるため、現役では最後の勤務校となります。

穂別高校のような小規模校の勤務が多く(七校校)、職員も生徒も少ないため和気あいあいとした毎日が送れるものと期待しています。

富川高校と同様、穂別高校も地震により被害を受けたと聞いております。生徒のみなさんが安全で快適な生活を送れるよう施設等の維持管理に努めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

活躍する穂高生

大会結果掲載

野球部

【高野連春季大会室蘭支部予選】
初戦敗退
対 室蘭清水丘高等学校
(0-125)

第一〇一回全国高等学校野球選手権記念大会南北北海道大会室蘭支部予選に参加しました。二名の助っ人とともに、今年も穂高高校として試合ができたことをうれしく思います。結果は悔しくも初戦敗退でしたが、諦めずに最後まで戦うことができました。今大会で三年生は引退となります。マネージャーを含め、一・二年生には、野球を楽しみながら一生百練という目標を達成できるよう、日々の練習に励んで欲しいと思います。これからも、穂高高校野球部へのご声援をよろしくお願い致します。
(三A 桜井 亮太朗)

弓道部

【高体連室蘭支部予選】
〈個人戦〉 予選敗退

井上 勇 大山 諒
喜多 悠月 久安 晃一朗
山口 翔太 吉田 真
清川 紗希 西村 柚希

〈個人戦〉 ベスト8 進出
浮島 一輝

〈団体戦〉 予選敗退
井上 勇 大山 諒
浮島 一輝

山口 翔太 吉田 真
浮島 一輝

〈国体予選北海道代表選考会〉
浮島 一輝

〈個人戦〉 予選敗退
浮島 一輝

（駒澤大学付属苫小牧高等学校との合同チームにて参加）

弓道部は、三年生三名、二年生六名で活動してきました。五月の高体連では、惜しくも決勝に進むことは

できませんでした。三年生の浮島君が準決勝に進むことができた。国体選手選考会にも出場が決まり良い成績を残してきてくれました。全員の決勝進出はできなかったのですが、悔しい大会を終えることができたと思います。次の新人戦からは、二年生だけの出場となります。全道を目指して練習の成果を発揮し、頑張ってください。
(三A 井上 勇)

バドミントン部

【高体連室蘭支部予選】
〈男子・団体戦〉 初戦敗退

〈男子・個人戦ダブルス〉 初戦敗退
泉川・森木組、外館・山口組、浅井・遠藤組

〈男子・個人戦シングルス〉
泉川・森木 初戦敗退

〈女子・個人戦ダブルス〉 初戦敗退
加藤・渡辺組

〈女子・個人戦シングルス〉 初戦敗退
加藤・渡辺、阿部（愛）

バドミントン部は、一年生五名、二年生三名、三年生二名、計十名の少ない人数で活動してきました。五月に伊達市で行われた高体連では、一年生の眞壁が一回戦を突破しましたが、その他は初戦敗退とあまりいい成績を残せず、悔しい思いをしました。ですが、一人ひとり、最後まで全力を尽くし、試合に臨むことができたので良かったです。三年生はこの大会で引退ですが、三年間バドミントンを続けて体力や協力する力が身につきました。今後は、新しい部長と副部長を中心に、日々の練習で体力をつけ、来年の高体連に向けて取り組んでみたいと思います。
(三A 渡辺 若菜)

吹奏楽部

私たち吹奏楽部は、現在一年生二名、二年生一名、三年生一名の計四名で活動しています。七月二十一日に行われた穂高祭では、穂別ウィンドアンサンブルの皆さんと、息の合った演奏をお客さんに届けることができました。八月二十一日、二十三日に行われた高文連音楽発表大会では、少人数ではありましたが、一人ひとりの役割を果たしていたと思います。

今後は、穂別地区町民文化祭、定期演奏会があるので、さらにパワーアップした姿をお客さんに見てもらえるよう、頑張ります。
(二A 藤江 文音)

放送局

私たち放送局は、現在二年生三名で活動しています。局の目標の元、毎週火曜日と木曜日の昼休みに音楽を流しています。その他、集会時の放送器具設置や、写真撮影、他の部局と連携をとり、全校生徒に伝えてほしい内容や行事の連絡をする活動も行っています。来年度、一年生に入りたいと思っています。来よう、今から努力していきたいと思っています。
(二A 藤江 文音)

美術同好会

私達美術同好会は、二年生三名、三年生一名の計四名で活動しています。毎週水曜日にミーティングをして、次のミーティングまでの課題や予定を決めて活動しています。今年は黒板アートや禁煙ポスターなどに応募したり、自分達の様々な知識や経験を高めながら活動していました。昨年は、十月に行われる穂別地区町民文化祭を震災の影響で行えず、参加できませんでした。今年も参加できるように作品を作れるように頑張りますので、是非見に来てくださいます。
(三A 加藤 涼)

ボランティア同好会

ボランティア同好会では、花壇の花植えや整備、ペットボトルキャップの回収、キャップアートの制作、各種地域イベントのボランティア活動などを行っています。最近では、地域の方々からたくさんのお声がけをいただき、活動の場が増えてきました。ボランティア同好会は現在十六名と校内でも大人数の部活動です。この人数を活かし地域に貢献できる同好会活動になるようにこれからも頑張りたいです。
(三A 渡辺 若菜)

図書局

図書局は現在、各学年一名ずつの計三名で活動しています。主な仕事は、昼休みの図書貸し出し、蔵書整理、図書だよりの発行などです。また、図書室の利用者を増やすため、映画の上映イベントを実施しています。今回は、有川 浩さんの「植物図鑑」を上映し、たくさんの方の生徒や先生方に来ていただき、イベントは無事成功しました。図書局の仕事はもちろのこと、利用者が増やすためのイベントも実施していきたいと思っています。
(三A 池田 椋汰)

学校祭での協力

ありがとうをもらいました。

今年の学校祭で保護者の皆様には、会場の巡回警備にご協力いただき、ありがとうございました。

昨年度の震災により、多くの被害を受けたむかわ町でしたが、学校祭の開催まで、生徒それぞれが笑顔で過ごすことができました。全員がヒーローとなる学校祭にしようという思いから「I am a Hero」をテーマに掲げ、一日目は開祭式後、生徒会ムービー上映、ビンゴ大会、町内の老人ホーム愛誠園にてクラスパフォーマンスの披露、クラスステージ発表をおこないました。二日目は、むかわ町のむかわ穂別流送まつりとのタイアップで実施し、丸太切り競技や流送競技への参加、吹奏楽部の演奏、クラスパフォーマンスの披露をおこないました。今年度の学校祭も昨年と同様に、大舞台でステージパフォーマンスを行い、町内外からのたくさんのお客様に温かい拍手をいただき、生徒にとって貴重な体験となりました。

保護者の皆様には、ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございました。今後とも、ご協力・ご支援の程お願い申し上げます。

編集 PTA研修委員

委員長

桜井 亜希子

副委員長

西村 真由美

委員

眞壁 羽 純